

第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 開催要項 =いわての牛乳杯=

1. 主催 岩手県野球協会・岩手県スポーツ少年団
 2. 主管 沿岸中ブロック（下閉伊北部野球協会）
 3. 後援（公財）岩手県体育協会・（株）岩手朝日テレビ・（株）岩手日報社
岩泉町・岩泉町教育委員会・（一社）岩泉町スポーツ協会
田野畑村・田野畑村教育委員会・田野畑村体育協会
普代村・普代村教育委員会・普代村体育協会
岩泉町スポーツ少年団本部・田野畑村スポーツ少年団本部
普代村スポーツ少年団本部
 4. 特別協賛 JA全農いわて
 5. 協賛 ナガセケンコー（株）・（株）共同写真企画
 6. 会期 令和6年6月8日（土）～9日（日）・15日（土）（雨天順延）
 7. 会場 岩泉町： 楽天イーグルス・岩泉球場、岩泉球場サブグラウンド
田野畑村： 田野畑村営野球場
普代村： 普代村北緯40度運動公園野球場
 8. 参加 1) ブロック代表30チーム
2) 前年度優勝チームの所属するブロック特別参加1チーム
3) 開催地ブロックに所属する特別参加1チーム
 9. 参加資格 1) 本年度スポーツ少年団登録チームであること。
2) ブロック予選大会で出場権を獲得し、郡市協会長の推薦するチーム。
3) 本年度、高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会＝マクドナルド・トーナメント＝岩手県予選の出場チームは除く。
 10. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ5月21日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail: iwasaki.mbba@gmail.com
2) 下閉伊北部野球協会 事務局長 佐々木 久幸 宛
E-mail: ronchan8873@gmail.com
 11. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム20,000円を開会式当日に開会式会場大会本部に納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
 12. 監督会議 **大会当日、開会式前に行う。なお、詳細は別途通知する。**
 13. 組合抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い、岩手県野球協会のホームページに掲載する。
- 記
- と き 令和6年5月23日（木）15時30分
と ころ 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル）1階第1研修室
花巻市葛3-183-1 電話 0198-29-4733
14. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合6回戦とする。又、試合開始後1時間30

分を経過した場合、新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。

- 2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- 3) 6回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかない時は抽選で勝敗を決定する。

決勝戦の場合は、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。

- 4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。

15. 適用規則
 - 1) 2024年公認野球規則を適用する。
 - 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
 - 3) ホームベースは一般サイズを使用する。
 - 4) 1人の投手の投球は1日に70球以内とする。但し、小学4年生以下は60球以内とする。(全日本軟式野球連盟特別規則)
16. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーボールJ号を使用する。
17. 表彰 優勝・準優勝・第3位チームを表彰する。
18. 大会出場権 優勝チームには、東北Iブロック予選大会への代表出場権を与える。
・東北Iブロック予選大会開催地：秋田県鹿角市
19. 宿泊連絡先
 - 1) 宿泊は、チーム独自で手配のこと。
 - 2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
20. その他
 - 1) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属ブロック代表チームは、大会当日優勝旗及び優勝杯(牛乳カップ)を持参し返還すること。
 - 2) 監督、引率指導者、コーチは、次のいずれかの指導者資格を有していることが望ましい。なお、東北大会以上の大会では、監督及び引率指導者の2名は、必ず指導者資格を有していなければならないことに留意すること。
 - ① コーチングアシスタント
 - ② スタートコーチ(スポ少)
 - ③ JSPO公認コーチ1または公認コーチ2
 - 3) 監督及び引率指導者はチームの引率を含め全ての責任を持つこと。
 - 4) ベンチ内の大人が、いかなる状況であっても選手を委縮させるような言動を禁止する。
 - 5) 攻守交替等に伴い捕手が用具着用中に、控えの選手等(出場中の内野手可)が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。また、コーチが出て捕球することは岩手県大会に限り認められている特例措置であり、東北大会以上の大会では認められていないことを理解すること。
 - 6) 審判員を帯同させること。なお、担当試合は別途通知する。
 - 7) 開会式を行うので、監督、コーチ、選手は参加すること。

大会担当責任者 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 090-2757-1589
大会主管協会 下閉伊北部野球協会 事務局長 佐々木 久幸 090-4639-4414

本大会は、盛岡信用金庫「岩手の子どもたちのスポーツ振興・育成支援寄附金」を活用しています。